



SSKP つくしんぼの会報誌

つくつく通信

“つくしんぼ”はハンディをもつ子どもたちのための放課後活動のスペースです

1997年9月号
(No. 15)

編集～フリースペース
つくしんぼ
町田市小川1511番地
TEL 0427 (96) 8468

ブランコがやってきました!

やお祭りを開くと
大勢の方にいらし
て頂けます。そ

待ってましたア!

ハンディを持つ子どもたちは、不思議なことにブランコが大好き。だからつくしんぼにブランコが欲しかった……。

今まで一人乗りの木の枝ブランコ(ちよつと危険だったりするのが魅力)はあったのですが、みんなで乗れるブランコが欲しかった……。

そんな願いがやっとかないました。夏休みには間に合いました。夏休みには間に合いました。八月に入り、待望の八人で乗れる大型ブランコがやっと完成したのです。

みんなで乗れる!!

九月六日に除幕式を行いました。とはいっても、幕を外すというのではなく、ブランコを包装してあったビニールを破り取っただけでしたけど。

「だけども子どもたち、遊べるかなあ?」そんな親たちの心配などまったくのとりこし苦労でした。みんな大喜びで乗ることに乗る。友達同士で遊ぶのが苦手が子ども達が一緒になって乗っている光景には、なんとも言えない嬉しさがこみあげてきます。

縦に大勢で乗れるブランコはさっそく……予想は出来ましたが……電車と化しました。「次の駅は、町田、町田、お乗り遅れないように」

道行く人もビックリ!?

西側の通りのすぐ横にブランコを設置したため、道行く人からはフェンスごしに丸見えです。

「なんなの、この家? 普通の家の庭にこんな大きなブランコがあるなんて……」

偶然この道を通りかかると、ここが障害児のための施設だということを知らない人たちは、思わず足を止め、しみじみつくしんぼの中を見渡して、首をかきあげます。うーむ、こうなったら西側のフェンスにも大きく「フリースペースつくしんぼ」の看板を出さなければ……。

もっとも最近では、ここが障害児のための福祉施設だということを知らない人の方が少なくなってきました。バザー

れだけつくしんぼの存在が地域に浸透してきていることの証しのような気がして、私たちは嬉しかったりしています。

まだまだこれから

あと欲しいのは、すべり台と砂場と……なんて贅沢ですけど、夢はふくらみます。

おっと、その前に欲しいのは、やっぱり補助金です。

専任の職員を置くことができて、親以外の方たちと子どもたちが一緒に活動できる環境を早く整えたいと毎日願っている私たちです。

なおこのブランコ作りには、

前川報恩会様からの助成金と大島様からの寄付金を使わせて頂きました。本当にありがとうございました。

♪♪つくしんぼ日記♪♪

8月21(木) 天気 晴れ

この日はみんなで五日市にある「ふるさと五房」に行ってきました。春休みに続いて二度目です。

前回はお皿に絵を描きましたが、今回は本物の陶芸です。粘土を使って壺やお皿を作りました。

とはいっても、子どもたちにはちょっと難しい……。で、親が手伝うと、指導員が怒るんであねえ。「子どもの自主性が育たないから親は手伝うな!!」って。

自主性ねえ、それがちゃんとあれば親は苦労しないのになあ～、なんて愚痴ってても仕方ないが……。

陶芸のあとは、秋川渓谷でひと泳ぎ。深みにはまって頭まで潜り、大泣きした子が若干1名おりました。(^_^;



夏休みがかわって

夏休みの期間中に、障害児のお母さん方から何本かの電話を頂きました。

「つくしんぼさんでウチの子も預かって頂けないものでしょうか?……」

その度に、私たちはこう答えるしかありませんでした。「すみません。預かる体制が出来ていないんです。職員がいらないんです。親たちが集まって子どもの面倒見てるんです。もちろんお母さんが一緒に

賛助会(ご入会)・ご更新

ありがとうございます
岡村様、山下様、岡様、森様、神長様、清水様、永田様、境様、林様、松浦様、中西様

ご寄付&ボランティア

ありがとうございます
高尾様、志村様、田代様、坂井様、箱崎様、高倉様、林様、羽良様、篠原様、山岸様、藤元様、佐藤様、山下様、沢木様、山田様、通所施設結核、あじさい共同作業所様、東京都障害者作業所連絡会様
(8月)

したならば、遊びにいらして頂けるんですけど……」

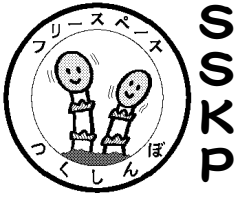
障害児のいる家庭にとって、学校のない夏休みはそれこそ地獄のような毎日です。一人で外出できる健常児の親ですらまいってしまつたのですから、これはもう切実です。

つくしんぼは、放課後活動の場所としてだけではなく、長期休暇にも対応していける施設に考えています。

しかし、たとえ補助金が貰えたにせよ、つくしんぼはたった一か所だけでは人員的な限界はあつたという間です。

つくしんぼのような場所があちこちにできてくれたらいいんだけどなあ。

おっと、夏バテ気味の親の愚痴でスミマセン……。



つくつく通信

“つくしんぼ”はハンディをもつ子どもたちのための放課後活動のスペースです

つくしんぼは、月曜日から土曜日までの午後1時から5時まで開いています。



足を向けて寝られません

清水 陽子

その言葉を忠実に受けとめるのなら、はてさてどっちを向いても寝られません。

娘の知佳は生後2ヵ月半の時に、1日に数回も起きた発作のため、発達に遅れがあります。その時からの長いおつき合いが始まった病院のドクター、看護婦さん。脳波室のお姉さん。そして1歳から入園させて頂いたすみれ教室で出会えた先生。家族ぐるみの友達。つくしんぼの素敵なみんなと知り合えたのもすみれ教室のおかげです。なにかと頼りにしてまうご近所の方。本当に沢山の人もよい出会いに恵まれ、支えられ、可愛がって貰っています。母娘共々、感謝!!

今夏、知佳は初めて（入院を除いて）家族と離れ、幼稚園のお泊まり会をさせて貰えました。私はどーなることかと、色々な心配がありました。正直言うと、参加してもいいのかしら？ という思いも……。

でも明るく元気いっぱい、そして優しさのあふれる先生方は、何の迷いもなく「知佳ちゃんの好きなオモチャやタオルなど何でも持って来て下さい。何でも心配なことは当日メモして下さい、あとは私たちがやりますので」とおっしゃってくれたのです。

「変装して遠くからそっと見ていて下さい」と言われたらそうしよう……なんて、ちょっとバカげた想像までしていた私だったのに……。

「知佳の好きなオモチャ……う～ん、お気に入りのどんぐりのビデオがあるけれど、そんなの大好きな幼稚園やお友達がいるのだからいらないわ!!」心配ごとは？

と考えてみたけれど、本当は知佳がどんなにか喜んでキャンプファイヤー、花火、映写、と楽しそうにしてる顔をチラッとでも見てみたい、という思いだけです。結局、特別にお願いしたのは、朝夕のお

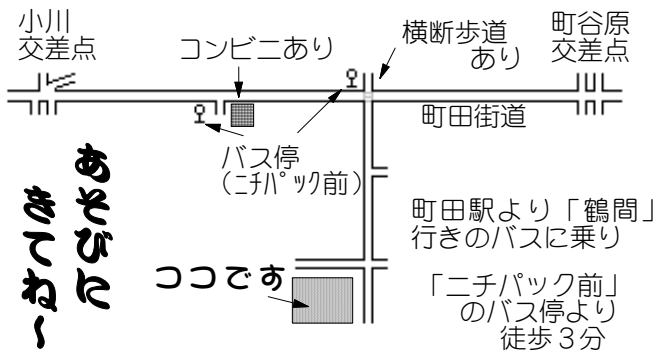
クスリだけ。

そして翌朝のお迎えに、身体じゅうから溢れる“楽しかったよ～”と、ニコニコの笑顔で「アハハ」と抱きついてきた娘。先生はさぞお疲れでしょうに、いつもの笑顔で「ずっとご機嫌でしたよ」と娘の様子をいろいろ教えて下さいました。

その時に、すみれを卒園し幼稚園に入園するにあたって親身になって頂いたすみれの先生の言葉を思い出しました。「うちの子はあれも出来ません。これもダメです。でもお願いします。それでは園に対しても子どもにも失礼なんですよ。子どもの出来ること、好きなこと、喜ぶこと、少し手を貸せばこんなことも出来るんですよ、とたくさんの良い面を伝えてあげて下さい」と。

子どもの自立を望んでいながら、本当は子離れ出来ていないのは私の方だったのです。まわりのみんなに暖かく支えて貰いながら、ゆっくり成長していく娘と、そのお蔭で広がった出会いの中で、今日ものんびりと私は楽しく生活しています。いつの日か、そのご恩を少しでもお返し出来ることを願いながら。

つくしんぼの地図



田園都市線「すずかけ台」駅からだと徒歩15分です

映画「どんぐりの家」上映会にご来場頂き

ありがとうございました

8月30日(土)に市民ホールで行われたアニメ「どんぐりの家」の映画会には1200人を超える方々にいらして頂き、お蔭様で大成功に終わることができました。赤字が出たらどうしよう、とひそかに心配して



いたのですが……なんとか無事黒字となり、実行委員会のメンバーもホッと胸をなで降ろしているところだったりしています。来場頂いたみなさん、本当にどうもありがとうございました。

発行所

東京都世田谷区砧6丁目26番11号
身体障害者団体
定価50円

編集後記

つくしんぼは補助金も貰っていないし、私自身が我が家の生活費を稼がねばならないという現実もあり……。町田作業所連盟の事務局の仕事は辞退させて頂こうと思っていたのですが……。 「つくしんぼに今後の町田での新規施設づくりの未来がかかっているのだから、一緒に頑張りたい」

そう言われて、断りきれなくなってしまう……。結局引き受けさせて頂くことになりました。 “つくしんぼが補助金を貰えるか否か”が、つくしんぼだけの問題ではないなんて、そこまでは考えてもいませんでした。 でも私などで役に立てるのでしょうか？ 足手まといにならない方がいいのだけれど……。

私たちは、ハンディを持つ子ども達の地域での放課後活動の場としてフリースペースつくしんぼを昨年五月に開所しました。 しかしながら、公的補助を受けていないつくしんぼの運営状況は、極めて厳しい状態にあるのが現実です。 そこで、皆様にお願いが致します。 本来に勝手なお願いで申し訳ないのですが、「フリースペースつくしんぼ賛助会」にご入会して頂けませんでしょうか。 毎月、この機会に「つくつく通信」をお届けさせていただきます。 年会費のお支払いは、関係者に直接お渡し頂くか、お近くの郵便局より下記の口座番号にお振り込まただけで幸いです。

フリースペースつくしんぼ 賛助会ご入会のお願い

郵便振替口座番号 00120-7-168283
加入者口座名称 フリースペースつくしんぼ